

代表者名	福井 敬二	所管部課名	農林水産部森林整備課
所在地	秋田市川元山下町8-28	設立年月日	平成4年7月28日

【沿革及び県の出捐理由】

県内において林業労働に従事する者の就労条件を改善し林業従事者の安定的確保を図るとともに若年林業従事者の育成及び確保を促進させ、林業の安定的発展を図るため県等の出捐により設立され、現在に至る。

【出捐者】(24年度当初) (千円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	620,000	68.7
市町村	22	175,001	19.4
森林組合	13	35,784	4.0
事業体	74	72,273	8.0
計	110	903,058	100.0

【事業】

①主たる業務

林業労働力確保対策事業
林業就業促進総合対策事業
地域林業雇用改善促進事業
林業就業支援事業

②事業実績 (人)

事業名等	21年度	22年度	23年度
林業労働力確保対策	1,068	1,105	1,255
林業就業促進総合対策	47	48	38
地域林業雇用改善	330	314	303
林業就業支援	24	14	25
雇用拡大推進	30	0	0

③23年度事業概要及び24年度事業計画・目標

23年度事業概要： 県内において林業労働に従事する者の就労条件の改善や、林業従事者の安定的確保を図るとともに、若年林業従事者の育成確保に努めた。また新規就労者・新規学卒者の雇用を目的とした、林業就業支援講習等を実施した。

24年度事業計画： 林業従事者の確保・育成・定着を目的とし、林業の知識や技術の習得を目的とした研修や各助成制度の促進に努める。また、事業主への相談指導の強化、新規就労者の確保を目的とした講習会等を実施する。

【組織】

①役員数 (H24. 7. 1現在) (人)

	理事	監事
常勤	1	
内、県退職者	1	
内、県職員		
非常勤	5	2
内、県退職者	1	
内、県職員	1	1
計	6	2
内、県関係者	3	1

②職員数 (H24. 4. 1現在) (人)

正職員	2	正職員	正職員
内、県退職者	1	平均年齢	平均勤続年数
出向職員		52.5歳	8年
内、県職員			
臨時・嘱託			
内、県退職者		正職員平均年収	
計	2	3,867千円	
内、県関係者	1		

役員報酬支給対象者数	2人
役員報酬支給対象者平均年齢	58歳
平均役員報酬額	30千円/年

【財務】

①損益状況(23年度) (千円)

	金額
経常収入 A	100,633
受託事業収入	10,276
補助金収入	75,436
自主事業収入	0
運用益収入	13,620
その他	1,301
経常支出 B	102,199
人件費	13,886
その他	88,313
経常損益 C=A-B	△ 1,566
経常外収入	1,034
経常外支出	352
諸税	0
当期損益	△ 884

②財務状況(23年度末) (千円、%)

	金額	構成比
流動資産	20,154	2.0
固定資産	1,007,255	98.0
資産計	1,027,409	100.0
流動負債	2,318	0.2
短期借入金	0	
固定負債	3,112	0.3
長期借入金	0	
負債計	5,430	0.5
基本金	906,159	88.2
剰余金	115,820	11.3
正味財産計	1,021,979	99.5
負債・正味財産計	1,027,409	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額

	金額	引当額	引当率
退職給与引当状況	3,112	3,112	100.0%

【県の財政支出】 (千円)

	21年度	22年度	23年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	71,553	76,928	75,436	森林・林業雇用総合対策事業
委託費				
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	21年度	22年度	23年度	21-22増減	22-23増減
健全 展全 性性	自己資本比率	%	99.68	99.43	99.47	△ 0.25	0.04
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	2,750.26	733.63	869.46	△ 2,016.63	135.83
	経常収入額	千円	97,243	101,274	100,633	4,031	△ 641
効 率 性	剰余金（△欠損金）	千円	122,509	117,737	115,820	△ 4,772	△ 1,917
	総資本利益率	%	△ 0.82	△ 0.24	△ 0.15	0.58	0.09
	職員1人当たり経常収入	千円	32,414	33,758	33,544	1,344	△ 214
	人件費比率	%	13.92	14.05	13.80	0.13	△ 0.25

2 経営目標の達成状況

経営目標			21年度	22年度	23年度	24年度
経営 改 善 指 標	収入に対する管理費の割合	目標	15.0	10.0	10.0	10.0
		実績	5.4	3.3	5.2	
事 業 成 果 指 標	助成対象者の増加（人・事業体数）	目標	1,018	1,100	1,526	1,597
		実績	1,068	1,057	1,217	
	指導相談業務の充実（数）	目標	192	290	230	220
		実績	286	247	250	
顧客満足度指数	目標	—	—	—	—	
	実績	—	—	—	—	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

当財団は、県からの事業移管に伴う財源として40億円を借入し、その運用益で林業従事者の就労条件の改善や、育成・定着を図る事業を実施してきた。しかし、平成15年度に事業を移管されたまま、全額繰上償還をしたことで、平成16年度からは、財源を県補助金として継続実施している。

国、県の施策により、新規就労者が増大してきているが、依然として林業従事者の高齢化等が進み、木材の安定供給や公益的機能の発揮を図るうえで、危惧される。

今後とも、若年層を中心とした新規の就業から将来基幹となる優秀な林業技能者の育成及び定着までの総合的な支援を行う必要がある。

4 総合評価（計算書類等の資料による評価）

I 概ね安定した経営内容	II 一層の努力を要する経営内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 経常収入は前年度並みであったが、委託費の減少等により経常支出が1百万円減少したため、経常赤字は若干改善し、1百万円となった。 ・ 法人全体の経常収支が赤字であることから、新たな収入源の確保等、担い手育成準備引当資産に代わる事業資金を模索することが求められる。 	